

市議会議員 あいざき佐和子 活動ニュース

ITAMI大好き!

vol.75

2016年12月

このチラシは、伊丹市議会議員“相崎佐和子”が、市政情報などをお届けしているニュース紙です。

毎月発行（年4回はA3・その他はA4）しており、ポスティング・駅やスーパーマーケット前での配布・郵送などでお届けしています。

現在、伊丹市議会の議長をしています。「議長って何をしているのかわからない」とのお声を頂戴することを踏まえ、この活動ニュースでは、議長公務の様子などを議員活動と同時にご報告しています。



相崎佐和子

会派で議会報告会！大盛況！～フォーラム伊丹 議会報告会～

相崎が所属する会派「フォーラム伊丹」で、「第1回フォーラム伊丹 議会報告会」を開催しました。“会派”とは、想いや方向性を同じくする議員のグループで、「フォーラム伊丹」は28人中8人が所属する、伊丹市議会での最大会派です。

※メンバー：川上八郎・泊照彦・桜井周・保田憲司・西村政明・山藺有理・大津留求・相崎佐和子

「フォーラム伊丹」では、①市民に情報をお伝えする②市民のお声を聞かせていただく、の2点を大切にしており、会派チラシを毎月発行して駅で配布や演説をしています。さらに直接お話を伺いたい、このたび議会報告会を始めました。どのくらいお越しいただけるか不安でしたが、約90名もの方がご参加くださいました。

前半は報告。市政課題を4点ピックアップしてご報告しました。後半は質疑応答。多岐にわたり様々なご意見をいただきました。時間制限＆参加者多数により十分にお声をお聞きず申し訳ない限りでしたが、直接たくさんのご意見をいただけた貴重な機会となりました。

「またやりたい！」と心から思っています。2回目以降も必ず開催します。皆さんのお声をいただき、伊丹市をより良くしていまいますので、ぜひ「フォーラム伊丹議会報告会」にご参加くださいませ。



伊丹の市政に活かす！～会派視察 関東方面～

10月27～28日、会派(前述)で関東方面に視察へ。視察は情報をシェアして市政に活かさねばとの考えから、ご報告をいたします。

■日本航空パイロット養成所 ～羽田空港～

伊丹空港が所在する伊丹市。パイロット不足の対策を探りに養成所へ。

○パイロットになるには主に下記の4コース

- ①一般大学→航空会社に入社→自社養成制度(社内倍率約100倍)
- ②一般大学→航空大学校(倍率10倍)
- ③私立大学航空学科(学費年間1500万円。高額ゆえ人数は少数)
- ④防衛省操縦士(乗り物が違うから出身者が全員向いているとは限らない。人数は少数)

○パイロットに必要なのは、技術+知識+姿勢。詳しくは、アイボディコーディネーション・精神的安定性・知的能力(not学歴)・空間認知・英語によるコミュニケーション・コミュニケーションスキル・健康

○機種ごとに資格。ゆえに基本的に同じ機種のみ操縦(ちなみに説明員さんはB777のパイロット)

○約2500人中、17人が女性(訓練生・グループ会社含む)

○MPL(マルチクルーパイロットライセンス)なる新しい養成方法を展開中

○今後は 短期的:MPLによる自社養成 長期的:自社養成自体の見直し